

テーマ別評価

機械振興補助における
ものづくり支援、地域の機械産業の振興、
省エネルギー等の環境分野の振興、
医療機器の振興に資する事業への補助

1. 対象事業の概要

5. ものづくり支援、地域産業の振興、省エネルギー、医療機器の振興、人材育成等への支援

地域のニーズに応じたものづくり、産業と技術革新の基盤づくり、カーボンニュートラル実現に向けた省エネルギーや持続可能な近代的エネルギーの推進、環境問題への対応、また、それを支える人材育成（講習会・研修会の開催等）など社会的課題を解決する以下の事業を支援していきます。

（1）ものづくり支援に資する事業

- ・ 知的財産の創出につながる先端技術の開発
- ・ 付加価値の向上、新規事業の創出
- ・ ロボット技術や ICT を活用した超省力・高品質生産を実現する新たな取組み（農水林業等）
- ・ 農商工連携等、異分野の技術を統合した試作品の開発

（2）地域の機械産業の振興に資する事業

- ・ 事業基盤強化
- ・ 新規事業の展開
- ・ 地域ブランド展開のための調査研究、等

（3）省エネルギー等の環境分野の振興

- ・ 省エネルギーの推進
- ・ 3R（リデュース・リユース・リサイクル）への取組み
- ・ 新エネルギーの開発
- ・ 環境問題の解決に資する機械・製品の長寿命化
- ・ 再生可能エネルギー（太陽光、バイオマス等）の技術開発、等

（4）医療機器の振興に資する事業

- ・ 医工連携等、異分野の技術を統合した試作品の開発
- ・ 難病及び希少難病を克服するための機器の開発・改良に関する調査研究
- ・ 難病及び希少難病に関する研究機器の整備（医療機器の整備）、等

【補助率】 1/2

【補助上限額】 5,000万

【補助対象】

- ・ 財団法人・社団法人
- ・ 技術研究組合
- ・ 特定非営利活動法人（NPO法人）
- ・ 特別の法律に基づいて設立された法人

「2024年度 補助方針」より

2. 補助事業の申請の推移（機械） 2017年度～2024年度

（単位：千円）

対象事業	2017			2018			2019			2020		
	件数	金額	事業形態分類	件数	金額	事業形態分類	件数	金額	事業形態分類	件数	金額	事業形態分類
ものづくり支援	21	109,142	分析・調査研究：12	16	77,502	分析・調査研究：9	14	67,552	分析・調査研究：8	13	70,060	分析・調査研究：6
			イベント開催：7			技術開発、研究開発：1			イベント開催：5			イベント開催：6
			事業・サービス：1			イベント開催：4			事業・サービス：1			事業・サービス：1
			該当なし：1			事業・サービス：2						
地域の機械産業の振興	5	16,931	分析・調査研究：3	3	31,547	分析・調査研究：1	2	10,257	分析・調査研究：1	2	20,536	分析・調査研究：2
			イベント開催：2			イベント開催：1			イベント開催：1			
						事業・サービス：1						
省エネルギー等の環境	3	7,302	分析・調査研究：3	4	47,172	分析・調査研究：2	3	7,260	分析・調査研究：3	4	9,865	分析・調査研究：3
						イベント開催：2						イベント開催：1
医療機器の振興・整備	6	70,356	機器・検診車の整備：6	9	105,231	機器・検診車の整備：9	7	76,106	機器・検診車の整備：7	6	74,702	機器・検診車の整備：6
合計	35	203,731		32	261,452		26	161,175		25	175,163	
対象事業	2021			2022			2023			2024		
	件数	金額	事業形態分類	件数	金額	事業形態分類	件数	金額	事業形態分類	件数	金額	事業形態分類
ものづくり支援	15	73,293	分析・調査研究：7	13	53,078	分析・調査研究：7	12	36,009	分析・調査研究：6	12	49,694	分析・調査研究：4
			技術開発、研究開発：1			イベント開催：5			イベント開催：5			技術開発、研究開発：1
			イベント開催：5			事業・サービス：1			事業・サービス：1			イベント開催：5
			事業・サービス：2									事業・サービス：2
地域の機械産業の振興	1	8,718	分析・調査研究：1	1	2,621	イベント開催：1	1	9,457	分析・調査研究：1	1	9,671	分析・調査研究：1
省エネルギー等の環境	4	12,854	分析・調査研究：3	3	8,573	分析・調査研究：2	2	6,052	分析・調査研究：1	3	7,004	分析・調査研究：2
			技術開発、研究開発：1			イベント開催：1			イベント開催：1			事業・サービス：1
医療機器の振興・整備	8	105,290	機器・検診車の整備：8	6	91,694	機器・検診車の整備：6	4	51,837	機器・検診車の整備：4	5	59,372	機器・検診車の整備：5
合計	28	200,155		23	155,966		19	103,355		21	125,741	

3. ものづくり支援、地域の機械産業の振興、 省エネルギー等の環境分野の振興、医療機器の振興メニューの現況

(1) ものづくり支援に資する事業

ある程度募集があり、今後も見込まれると想定し一定数ニーズは満たしている。

(2) 地域の機械産業の振興に資する事業

申請件数が多くはないので、過去実績と類似の活動をしている団体へ周知を行う。

(3) 省エネルギー等の環境分野に資する事業

対象となりうる団体を調査したが、候補団体が少なかったため見送ることとしたい。

(4) 医療機器の振興に資する事業

医療機器の振興は申請件数が0であり、医療機器の整備は申請件数が少ないため、研究がおこなわれている大規模な病院へ周知を行う。

4. 対象事業の過去の補助実績【地域の機械産業の振興】

【補助事業名】2023年度 九州・沖縄Earth戦略Ⅱ 実現に向けたオープンイノベーションによる新事業創出 補助事業

【補助事業者名】一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター

【交付決定金額】9,457（千円）

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

九州地方成長産業戦略(九州Earth戦略Ⅱ)や広域連携に基づき、中堅中小企業・中核企業・ベンチャー企業の持続的な発展を目指し、これまで蓄積してきたコーディネータによる企業調査活動データベースを活用した、新事業の創出、国プロ案件の発掘及び事業化支援を促進し九州の産業振興・活性化、先導地域九州の実現に寄与する。

(2) 実施内容

事業全体を統括・管理する位置づけとして「事業推進委員会」「コーディネータ会議」を設置し、コーディネート活動やブラッシュアップ研究会による技術開発支援を実施してきた。活動状況の把握、対応方法の協議、連携強化及び活性化等を行い、効果的な活動を図ることができた。

① 事業推進委員会



【事業推進委員会開催風景】

② コーディネータ会議

③ コーディネータ活動

- ・コーディネータ活動により発掘したニーズのマッチング
- ・スタートアップ企業の調査
- ・ブラッシュアップ研究会の開催

④ セミナー・成果報告会

・セミナー・成果報告会

セミナーは企業の経営者や管理者層を対象にオープンイノベーションやDX等の推進を目的にした内容(九州デジタル経営塾3回、九州ネクストリーダー塾2回)、また、オープンイノベーションのメリットや取組ポイントの共有を図る内容(Co-Create Future KYUSHU2/28)を開催した。

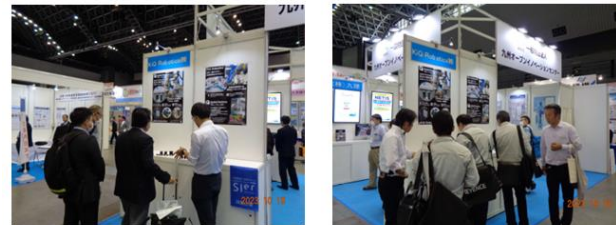


【セミナー開催風景(九州デジタル経営塾)】

⑤ 展示会出展

・展示会出展

JKA 補助事業を活用し、研究開発・事業化を支援している当財団の支援事例および、九州域内中小企業の技術や製品等をPRし、販路開拓や業務提携等事業展開のチャンスを広げるためモノづくりフェア 2023(マリンメッセ福岡 2023.10.18～20、来場者23,792人)に出展し、販路開拓や業務提携等事業展開のチャンスを広げるための支援を行うことができた。



【モノづくりフェア2023出展風景】

5. 補助申請候補団体一覧【地域の機械産業の振興】

このような活動を実施している団体は、九州オープンイノベーションセンターのみならず各地方・都道府県に存在している。各都道府県内企業への技術指導や相談を実施し、生産性向上のための支援を行う、コーディネート活動は地域の機械産業振興をはかるためにニーズのある活動といえる。JKAの補助対象である下記の候補団体45事業者に周知を強化していく。

No.	周知候補団体名
1	公益財団法人 道央産業振興財団
2	一般財団法人 さっぽろ産業振興財団
3	公益財団法人 21あおもり産業総合支援センター
4	公益財団法人 いわて産業振興センター
5	公益財団法人 あきた企業活性化センター
6	公益財団法人 福島県産業振興センター
7	公益財団法人 やまがた産業支援機構
8	公益財団法人 いばらき中小企業グローバル支援機構
9	公益財団法人 栃木県産業振興センター
10	公益財団法人 群馬県産業支援機構
11	公益財団法人 千葉県産業振興センター
12	公益財団法人 埼玉県産業振興公社
13	公益財団法人 東京都中小企業振興公社
14	公益財団法人 横浜企業経営支援財団
15	公益財団法人 にいがた産業創造機構
16	公益財団法人 石川県産業創出支援機構
17	公益財団法人 ふくい産業支援センター
18	公益財団法人 長野県産業振興機構
19	公益財団法人 やまなし産業支援機構
20	公益財団法人 岐阜県産業経済振興センター
21	公益財団法人 静岡県産業振興財団
22	公益財団法人 あいち産業振興機構
23	公益財団法人 京都産業21
24	公益財団法人 大阪産業局

No.	周知候補団体名
25	公益財団法人 ひょうご産業活性化センター
26	公益財団法人 奈良地域産業振興センター
27	公益財団法人 わかやま産業振興財団
28	公益財団法人 鳥取県産業振興機構
29	公益財団法人 しまね産業振興財団
30	公益財団法人 岡山県産業振興財団
31	公益財団法人 広島市中小企業支援センター
32	公益財団法人 ひろしま産業振興機構
33	公益財団法人 山口県産業技術センター
34	公益財団法人 とくしま産業振興機構
35	公益財団法人 えひめ東予産業創造センター
36	一般財団法人 四国産業・技術振興センター
37	公益財団法人 高知県産業振興センター
38	公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
39	一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター
40	公益財団法人 佐賀県産業振興機構
41	公益財団法人 長崎県産業振興財団
42	公益財団法人 くまもと産業支援財団
43	一般社団法人 大分県工業連合会
44	公益財団法人 宮崎県産業振興機構
45	公益財団法人 沖縄県産業振興公社

6. 「医療機器の振興」の内訳推移

- 医療機器の振興には大きく「医療機器の振興」と「医療機器の整備」に分かれる。
- 「医療機器の振興」は、過去8年間、申請件数が0件である。
- 「医療機器の整備」の申請は過去8年間横ばいである。

申請 件数	医療機器 の振興	対象事業	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
		医療機器の振興	0	0	0	0	0	0	0	0
		医療機器の整備	6	9	7	6	8	6	4	5

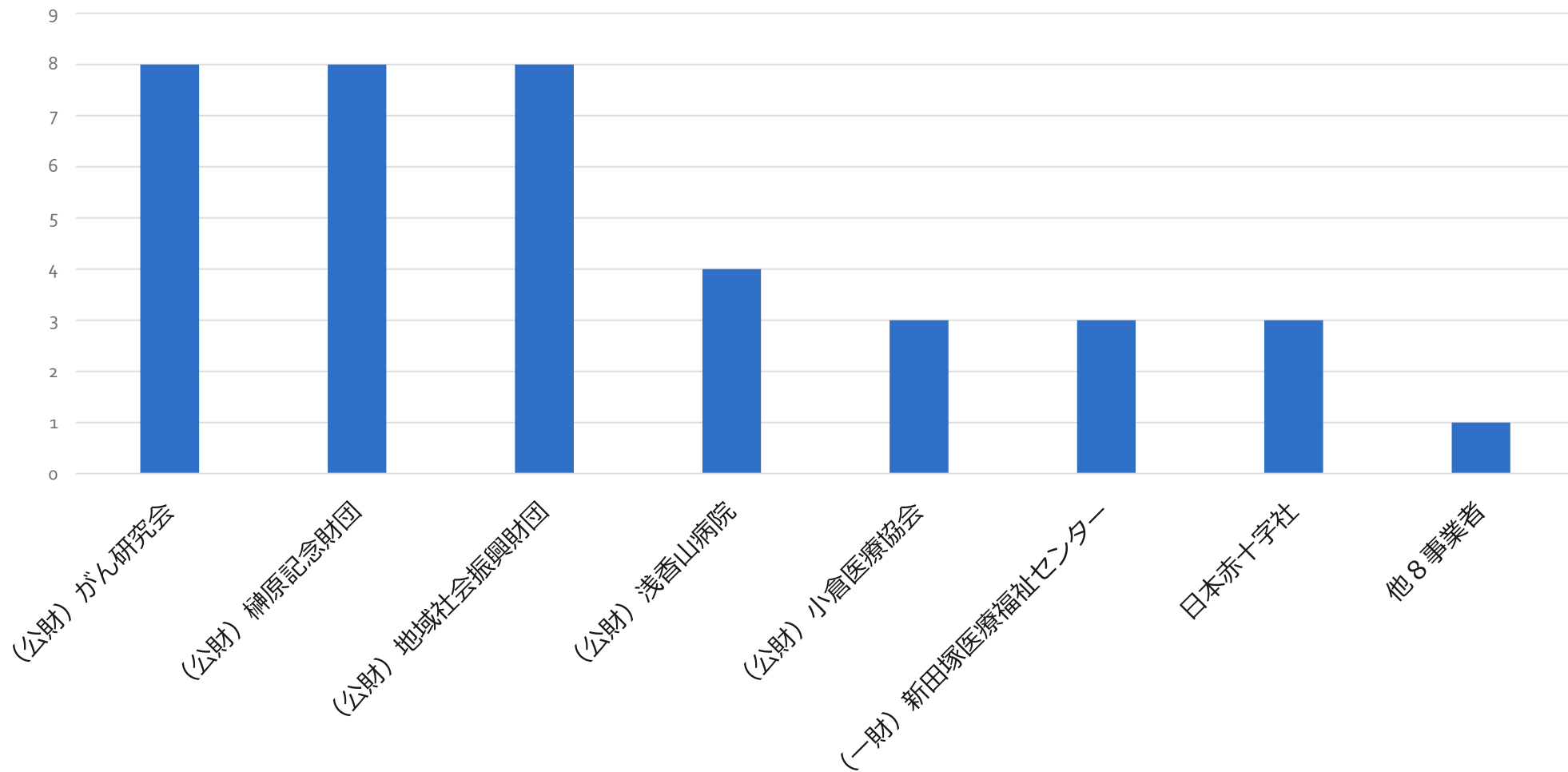
7. 補助申請候補団体一覧【医療機器の振興】

ターゲットである医工連携を進めている団体をリスト化した。

団体名	団体概要・取組等
公益社団法人 日本生体医工学会	生物学における電子工学、機械工学などの方法、および工学における医学、生物学的知見の応用に関する研究の発展、知識の交流および社会における事業の振興をはかることを目的とする。 ・ 生体医工学に関わる論文発表の場としての論文誌「生体医工学」の発行 ・ 日本生体医工学会大会の開催 など
一般社団法人 日本医療機器学会	医療関係者と、医療機器の研究開発に携わる理工学研究者並びに、医療機器関連企業の三者が密接に連携し、医療・医療機器等の進歩発達に寄与することを標榜する学術団体 ・ 定期学術大会（併設機器展示会含む）、その他の学術集会の開催 ・ 学会誌「医療機器学」の刊行
一般社団法人 日本医工ものづくりコモンズ	ものづくりの工業工学基盤分野、臨床医学分野、産業界並びに官界が「遭遇」できるプラットフォーム 上記「日本生体医工学会」など各種学会と連携 ・ 医療ニーズを軸足とした医工開発支援 ・ 情報発信・医工学ネットワーク形成 など
公益財団法人 やまなし産業支援機構	メディカル・デバイス・コリドー推進センターの設置
公益財団法人 千葉県産業振興センター	メディカルコンシェルジュ・コーディネーターの設置・支援

8. 補助事業要望申請団体の傾向【医療機器の整備】

2017年～2024年の要望申請を見ると、毎年申請を出す団体が多く、新規での申請は少ないのが現状。



9. 対象事業の過去の補助実績【医療機器の整備】

【補助事業名】2023年度医療機器の振興に資する事業
(フルディジタル心臓専用半導体ガンマカメラシステムの整備) 補助事業

【補助事業者名】公益財団法人 榊原記念財団

【交付決定金額】25,000 (千円)

1 補助事業の概要

今回の申請機器である「D-SPECT Cardio」には高性能の多数の小型カメラが装備され、高速回転することで、従来のSPECTカメラでは実現しえなかった精度の高い心筋血流予備能の評価が可能となった。当施設では、99mTc-sestamibiにて心筋の血流分布に加えて、心筋血流予備能を評価することで難治性の心筋症の重症度評価を画像診断から得ることを計画している。心筋血流予備能の低下は予後の低下と相関することは知られており、こうした難病性心筋症の心筋血流予備能を評価することで重症度評価が可能であると考えられる。

「D-SPECT Cardio」は患者さんの体に負担が少なく、短時間で高精細な画像が撮影でき、以下のようなメリットがある。

- ・座った姿勢で検査ができ、腰痛や背中に痛みがある患者さんも苦痛なく検査を受けられる
- ・検査時間の大幅な短縮ができ、放射線被曝のリスクが低い。
- ・高精細な画像により適正、正確な診断が行える

2 予想される事業実施効果

半導体ガンマカメラによって、難病性心筋症の心筋血流予備能の評価を行うことで、病期の判定ができ、難病性心筋症の病期に応じた治療計画や管理を適切に行っていくことが可能となる。

3 本事業により導入した機器

①D-SPECT Cardio (フルディジタル心臓専用半導体ガンマカメラシステム)

(URL <http://www.hq.heart.or.jp/wp/ki-fuho-jyo/>)

体内に投与されたガンマ線放出核種の心筋血流分布を検出し、断層像として画像化し、心筋血流、心機能の定量解析を行う機器である。虚血性心疾患の診断や病勢の評価、非虚血性心の診断をすることが可能である。また、局所での心筋血流量を絶対値として定量することで、負荷時と安静時の心筋血流量、その比である心筋血流比を計測でき、心筋血流予備能の評価により、心疾患の病期や予後判定を行うことが可能である。



設置場所：【公益財団法人榊原記念財団附属榊原記念病院 核医学検査室】

1 0 . 現状と課題【医療機器の整備】

- ①一般的に難病の研究機器の購入を目的とする助成団体はほとんどない。
- ② 新規団体による要望申請が少なく、同じ団体へ補助を行っている。
⇒現状、医療法人が補助事業対象外である。
- ③難病研究を行っている病院は比較的大規模な病院であるため、
周知先として**紹介受診重点医療機関に指定された病院**に焦点を当てる。

※紹介受診重点医療機関…かかりつけ医などからの紹介状を持って受診いただくことに
重点をおいた医療機関。

- ・医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来
- ・高額等の医療機器・設備を必要とする外来
- ・特定の領域に特化した機能を有する外来

1 1. 補助申請候補団体一覧【医療機器の整備】

紹介受診重点医療機関に指定された病院、かつJKAの補助対象となる法人に
該当する下記の候補団体39事業者に周知を強化していく。

No.	周知候補先
1	公益社団法人 日本海員掖済会 小樽掖済会病院
2	公益財団法人 北海道医療団帯広第一病院
3	公益財団法人 宮城厚生協会坂総合病院
4	公益財団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院
5	一般財団法人 広南会 広南病院
6	一般財団法人 宮城県成人病予防協会附属仙台循環器病センター
7	一般財団法人 大原記念財団大原総合病院
8	一般財団法人 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
9	公益財団法人 湯浅報恩会寿泉堂総合病院
10	公益財団法人 星総合病院
11	公益財団法人 ときわ会常磐病院
12	一般社団法人 伊勢崎佐波医師会病院
13	公益財団法人 がん研究会有明病院
14	公益財団法人 日産厚生会玉川病院
15	公益社団法人 地域医療振興協会 東京北医療センター
16	公益社団法人 地域医療振興協会練馬光が丘病院
17	公益財団法人 榊原記念財団附属榊原記念病院

No.	周知候補先
18	公益財団法人 結核予防会複十字病院
19	一般財団法人 自警会東京警察病院
20	一般財団法人 神奈川県警友会けいゆう病院
21	一般財団法人 同友会藤沢湘南台病院
22	公益社団法人 京都保健会京都民医連中央病院
23	公益財団法人 浅香山病院
24	公益社団法人 日本海員掖済会 大阪掖済会病院
25	公益財団法人 日本生命済生会日本生命病院
26	一般財団法人 住友病院
27	公益財団法人 田附興風会医学研究所北野病院
28	公益財団法人 甲南会甲南医療センター
29	公益社団法人 日本海員掖済会 神戸掖済会病院
30	公益財団法人 天理よろづ相談所病院
31	公益社団法人 益田市医師会立 益田地域医療センター医師会病院
32	公益財団法人 操風会岡山旭東病院
33	公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
34	一般財団法人 津山慈風会津山中央病院
35	一般社団法人 呉市医師会呉市医師会病院
36	一般社団法人 三原市医師会三原市医師会病院
37	一般社団法人 熊本市医師会熊本地域医療センター
38	一般社団法人 天草郡市医師会立天草地域医療センター
39	公益社団法人 北部地区医師会北部地区医師会病院

1 2. まとめ

【地域の機械産業振興】

補助申請候補団体一覧にある**地域の機械産業に関連するコーディネート活動を行っている団体**へアプローチすることで、要望申請件数の増加を目指す。

【医療機器の振興・整備】

- 医療機器の振興については、地域の中小企業支援団体で医工連携を行っている団体へも周知し、申請件数の増加を目指す。
- 医療機器の整備については**紹介受診重点医療機関に指定された病院**へ周知し、申請件数の増加を目指す。